



2010年5月21日  
日本自動車輸入組合

日本自動車輸入組合理事改選と二輪車事業の開始について

日本自動車輸入組合（理事長：ローランド・クルーガー）は、2010年5月21日開催の第45回通常総会において、組合の理事を改選するとともに輸入二輪自動車の業務を開始することを含む事業計画を審議し、承認しました。詳細は以下の通りです。

**1. 理事の改選**

<退任>

ティツィアナ・アランプレセ Tiziana Alamprese (Fiat Group Automobiles Japan)  
前川 眞基 Masamoto Maekawa (Toyota)

<着任>

ポンタス・ヘグストロム Pontus Häggström (Fiat Group Automobiles Japan)  
小林 浩 Hiroshi Kobayashi (Honda)

**2. 本年度の事業計画**

日本自動車輸入組合では、2010年度の主要活動項目といたしまして次のことを行います。皆さまのご支援を宜しくお願い申し上げます。

(1) メンバーニーズに対応した確実な会員サービスの継続

会員のビジネス活動推進を第一に考え、会員ニーズにきめ細かく対応した統計あるいは各種法令等に関する情報をタイムリーに配信いたします。また、会員相互の緊密なコミュニケーションの促進を図り、より効率的なマネジメントを目指します。

(2) ロビー活動の強化

政府の政策変更（法律、税制、補助金、等）、及び、新政策の立案に関するロビー活動を、メンバー間でJAIAのポジションを協議、調整しつつ積極的に展開します。一方、技術及び環境分野においても、情報提供、ロビー活動の両面を通じ、会員の活動を支援します。

### (3) 二輪事業の開始

二輪事業の開始に当たっては、準備委員会において業務の詳細を決定し、可能な限り多くの二輪車インポーターへ参画を促すことを行います。そして、輸入二輪自動車のさらなる普及とイメージアップを図るため各社の活動を側面からサポートします。今後、所管官庁である経済産業省に定款変更を申請し、経済産業大臣の認可を受けた後、7月1日より二輪車に係る業務を開始します。尚、当初加入予定の二輪輸入事業者は、ビー・エム・ダブリュー株式会社、ハーレーダビッドソン ジャパン株式会社を含む主要な輸入二輪事業社数社となっています。

以 上